対話力研修(Group Dynamics) -個人・組織の力を生かす論理と実践-(1日版)

目的:

主に3人以上のグループでは、グループ内に働くさまざまな力学(グループダイナミクス)があります。組織が力を発揮するためには、個人の力を引き出し、グループとしての力を合わせることが必要です。そのためには、グループダイナミクスを理解し、個人・組織の力を発揮する論理と実践が求められます。それが「対話力」であり、対話力の養成を目指します。

目標:

- ●グループダイナミクスと対話のむずかしさの理解
- ●熟考(Deep Thinking)の理解と習得
- ●合意・説得とひそむワナ(詭弁)の対処方法の理解

対象:

- 組織内(取締役会、部長会、課長会など)でのコミュニケーションの活性化や創造性を高めたい方・部署
- 社内外の関係者(顧客、取引先、他部門)とのコミュニケーションの活性化や創造性を高めたい方・部署
- 従来とは異なる新たな価値創造の視点や発想を求める方・部署

プログラム:

- 1. はじめに
- 2. ディスカッションケース
- 3. レクチャー: 対話のむずかしさ
- 4. ケース①: 拡散・収束
- 5. レクチャー: 熟考の重要性
- 6. ケース②: 拡散・相互理解
- 7. レクチャー: 困難な対話への対処
- 8. おわりに

